

ポイント

- ・独学で学習できる教材をイメージできることが大切
- ・教材として成立させるためには4つの条件をクリアする必要があり、その条件を満たしていることを（明確に）言及できなければならない

教材の4条件

- (1) 自分がよく知っている内容 / できることか？
 - ・自分が学ぶ負担を減らすことができる **教えるための工夫に専念できる**
 - ・自分が得意としている内容を探す
- (2) 教材作りの協力者が得られるか？
 - ・「協力者」と「点検者」をそれぞれ確保する
 協力者：作った教材で実際に学ぶ人、作った教材の内容をまだ理解していない人
 点検者：教材を点検しアドバイスする人、教えたい内容をよく理解している人
 - ・「協力者」には**教材作りの舞台裏（ネタ）を見せてはいけない**
- (3) 短時間で学習できるか？
 - ・1時間程度で身につけられる内容にする 数週間、数ヶ月かかる内容は不適
 - ・**1回完結で1時間以内を目安にする**
- (4) 個別学習教材で、教材が「独り立ち」できるか？
 - ・予測できる事態などをすべてあらかじめ考えて、教材に盛り込まなければならない
 - ・教材を使う人が自分自身で学習を進められるように工夫する

<教材をイメージする最初の行程>

